

大風呂敷(おおぶろしき)

建築年:店舗・明治21年(1888)

明治中期に商家(書上酒店)として建造されました。店舗として間口3.5間を持ち、建物南側は土蔵造の防火壁となっています。1997年に同店に残っていた写真をもとに、建築当時の様式を残しつつ現代の空間として改装、「大風呂敷」を屋号として活用しています。



道を挟んで隣は
「伝建まちなか交流館」よ。
重伝建のこと、いろいろ
教えてくれるわよ。

